

## リレー隨筆

# 一流の聞き手と児童文学の誕生 『アリス』とリデル家の三姉妹

高屋 一成

り、教訓を教え込んだりするための方便にすぎなかつた。キャロルの『アリス』によつて初めて、子どもは別に何を学び取る必要もない、ただ自由に心を解き放つて楽しめばいい、本物の自分たちの文学を手に入れたのだ。

私は縁あつて、エドワード・ウェイクリング(Edward Wakeling)著の『ルイス・キャロルの実像』(小鳥遊書房、2020)の監訳をした。同書は、『アリス』の著者キャロルにまつわる様々な「神話」を打破すべく、実証派のエドワード(と呼ばせてもらつ)が著わしたキャロルの評伝だ。

同書の第九章に、『不思議の国のアリス』の成立前後のことことが詳細に描かれており、その中で、

歌つたり踊つたりした」と、川遊びに出かけた際にキャロルが即興で話を語り出したこと、その後アリスに「本にしてほしい」とねだられて、キャロルが一念発起し手書き版の『アリスの地下の冒險』(Alice's Adventures under Ground)を作った(?)ことなどである。

この小さな最初の読者の存在というものは、非常に重要だ。少しでも手加減して作品の質を落としたら、直ちに見抜いて歯に衣着せぬ反応を示したことだろう。彼女らは、子どもの本に関してはどんな評論家よりも鋭い眼力を備えていた。子ども自身だったのだから。リデル姉妹という「目利き」の聞き手を得ることによって初めて、児童文学というものがこの世に誕生したのだ。

私はこの夏、高知県立文学館で開かれる「アリス展」に協力すること

になった。同展ではヴィクトリア朝の『アリス』の原書のほか、明治期の日本を含む世界各国の翻訳書、絵本、イラスト、作者キャロルと実在のアリスが見た風景を収めた写真などが出品される。今から150年以上も前に、地球のほぼ裏側の英国で、日本語と語順がほほ逆の英語で書かれたこの作品の背後の史実と、今までの世界各地への広がりに思いをはせてほしい。そして、文学としての『アリス』の魅力を再認識してほしい。

(日本ルイス・キャロル協会)



ルイス・キャロル著/ジョン・テニエル画『鏡の国のアリス』小型版  
(マクミラン社)

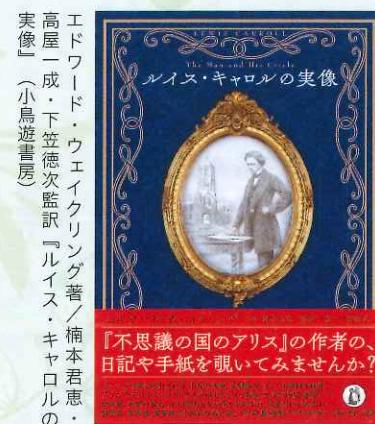
高知県立  
文学館

高知県立文学館ニュース

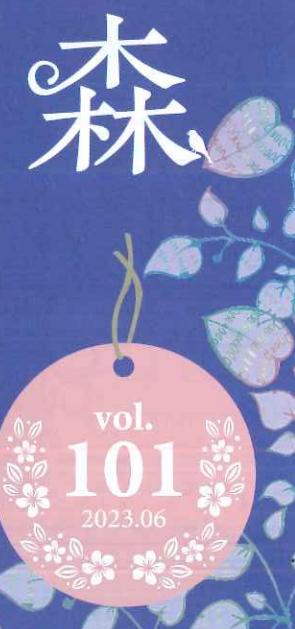
藤並の森

vol.  
101  
2023.06

ハーン)の東大での講義を纏めた『英文学史』(A History of English Literature)に、キャロル(Lewis Carroll)と彼の『不思議の国のアリス』(Alice's Adventures in Wonderland)への言及がある。「児童文学という分野は、一人の作家によって独力で、一代で切り拓かれた。」それまでどこの国でも「子どもが作られてきたが、それらは皆「子どものための本」と称しながら、子どもが楽しむための本ではなかった。大人が子どもに教育をしたかった。大人が子どもに教育をした



エドワード・ウェイクリング著/楠本君恵・高屋一成・下笠徳次監訳『ルイス・キャロルの実像』(小鳥遊書房)



もうすぐ開幕!

# アリスの世界展

## —不思議な冒険の招待状—

高知県立文学館では、7月8日より  
「アリスの世界展—不思議な冒険の  
招待状—」を開催します。

イギリスの児童文学作品『不思議  
の国のアリス』『鏡の国のアリス』  
は、オックスフォード大学クライス  
ト・チャーチ学寮の数学講師だった  
ルイス・キャロルによって書かれま  
した。キャロルが、アリスのモデル  
となつたアリス・リデルとその姉  
妹、友人と川遊びをしている時に、  
即興で語られた物語が『不思議の國  
のアリス』の元になつています。

多くの人に愛される「アリス」で  
すが、そのお話を読んだことがあります  
る、といふ方は案外少ないのでな  
いでしょうか。大人になつてからこ  
の物語を読むと、ちりばめられた言  
葉遊びのセンスの卓抜さ、でたらめ  
な詩に隠された皮肉やユーモアに  
驚かされ、同時に、ほとんど不可能  
ではないかとも思える翻訳なのに、  
それを多くの訳者がいかに巧みに  
表現してきたのかということにも  
気づかされます。

アリスの世界展—不思議な冒険の  
招待状—」を開催します。

アリスの世界展—不思議な冒険の  
招待状—」を開催します。

### I 「アリス」の うんちく

作者キャロルの年表に始  
まり、時代背景や物語の生れ  
たきっかけ、モデルとなつた  
アリスのその後、英國の「アリス」  
ゆかりの地など、「アリス」が数  
倍面白くなるうんちくをご紹  
介します。



アイシス川(テムズ川):キャロルとアリスたちが舟遊びを楽しんだ川。  
写真提供:西村光雄/西村杏子

### II 「アリス」の世界

海洋堂のフィギュアや、トリ  
ックアート、貴重な絵本などを  
ともに、キャロルの仕掛けた遊  
び心満載な「アリス」の世界を  
より深くお楽しみいただけま  
す。言葉遊びやマザーゲース、  
名言なども盛りだくさん。



「金の船」合本(3巻2号「鏡国めぐり」所収/当館蔵):寺田寅彦の娘弥生が持っていたもの。

### III 愛され「アリス」

日本でもたくさんの人に愛  
されたアリス。出版された絵  
本やアリスに魅了された作家  
の紹介、さらに高知ゆかりの  
アリスの小ネタなどを展示し  
ます。



『アリスの地下の冒険』Panda Prints,  
New York(個人蔵):キャロルがアリス  
に送った『アリスの地下の冒険』(『不思議  
の国のアリス』の元となったお話)。写真  
はのちにアメリカで出版されたもの。



『不思議の国のア  
リス』マクミラン  
社 1886(個人蔵)

©KAIYODO

物語の中で、アリスは  
大きくなり小さくなり、  
首が伸び、名前や良識、  
時には実在する否定さ  
れます。「自分はいった  
い何者なのか?」……こ  
れは、主人公アリスを通  
じて、読者に突き付けら  
れている問いかもしれません。

この夏は「アリス」の  
世界で、不思議な冒険を  
楽しみませんか?

(学芸課)/川島祐子

//好評開催中!//

誕生50周年記念

# ベルサイユのばら展

ベルばらは永遠に

2023年4月8日(土)～6月18日(日)

華麗な原画約180点を中心に、「オスカル生涯ただ一度のドレス」の再現展示や、TVアニメのセル画や懐かしのお宝グッズなど見どころ満載です。

『ベルサイユのばら』は、フランス革命を背景に、史実に基づいて描かれた歴史ドラマで、その原稿は約2000頁にのぼります。本展ではその膨大な原画の中から約180点を展示。悲劇の王妃マリー・アントワネットと男装の麗人オスカルの二人の女性の生涯に焦点を当てて物語を追って展示しています。

原画をじっくり見ていると、絵の美しさにうつとりするとともに、その繊細かつ力強い筆使いに圧倒されます。どのイラストも迷いのない線で描かれていて、ほぼ修正の跡が見当たりません。

原画の中でも特に注目なのが、4色で描かれたもの。当時の漫画誌でのカラーページは本当の人気作だけに割り当てられていたとのこと。『ベルサイユのばら』は1972年4月に連載が始まるところ、たちまち大人気になり、月に数万通のファンレターが届いたといいます。

また、当館独自のコーナーとして「ベルばら的フランス革命史」と文学パネルを制作。フランス革命を題材にしたアレクサンドル・デュマの『アンジェ・ピトウ』を翻案した宮崎夢柳『佛蘭西革命記自由乃凱歌』やヴィクトル・ユーゴーの『九十三年』を翻案した坂崎紫瀬『仏国革命』室の「自由民権運動と文学」コーナーの紹介にもつとめました。

現在、高知県立文学館では、「誕生50周年記念ベルサイユのばら展—ベルばらは永遠に—」を開催中です。東京、大阪と大都市をまわり、三番目にこの高知へやってきました。



©池田理代子プロダクション

連日多くのお客様で賑わう館内ですが、今回は特にリピーターのお客様が多いと感じます。展示解説の度に来てくださる方や、すべてのイベントに申し込んでいる方、開幕2週間で「もう4回よ」というお客様など、『ベルサイユのばら』を本当に大切に思っていらっしゃる方がたくさんいるということを毎日感じています。

「ベルサイユのばら展」は6月18日まで。  
ぜひお越しください。

(学芸課／岡本美和)



貴重なカラーページの原画 ©池田理代子プロダクション



「オスカル生涯ただ一度のドレス」の再現展示  
©池田理代子プロダクション  
ドレス制作：文化服装学院オートクチュール科学生  
ドレス企画制作：メイブル

# 柴田ケイコ展

～ちゃかぽこカーニバル～

2023. 2/4 土 ▶ 3/26 日

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)



早春に開催した柴田ケイコ展。おかげさまで1万人を越えるお客様にご来館いただき、好評のうちに閉幕しました。

柴田さんは「大人も子どもも楽しめ、軽やかな笑い声が響く展覧会にしたい」という願いを込めて本展のサブタイ

トルを「ちゃかぽこカーニバル」と命名。

展示については担当職員がアトリエに

お邪魔し、数千点を超える原画のなかか

ら作品を選ばせていただく、という大変貴重な経験から始まりました。

「お客様が触り参加することで『絵』

がもっと楽しく感じられるようにして

たい」という柴田さんのアイデアから

【ヒゲを伸ばしてみようパネル】や【愉

快な顔輪投げ】、虫眼鏡で鑑賞する【

メツブアート】など

の新作が生まれた



Report

Report

さまで1万人を越えるお客様にご来館いただき、好評のうちに閉幕しました。

柴田さんは「大人も子どもも楽しめ、軽やかな笑い声が響く展覧会にしたい」という願いを込めて本展のサブタイ

トルを「ちゃかぽこカーニバル」と命名。

展示については担当職員がアトリエに

お邪魔し、数千点を超える原画のなかか

ら作品を選ばせていただく、という大変貴重な経験から始まりました。

「お客様が触り参加することで『絵』

がもっと楽しく感じられるようにして

たい」という柴田さんのアイデアから

【ヒゲを伸ばしてみようパネル】や【愉

快な顔輪投げ】、虫眼鏡で鑑賞する【

メツブアート】など

の新作が生まれた

さまで1万人を越えるお客様にご来館いただき、好評のうちに閉幕しました。

柴田さんは「大人も子どもも楽しめ、軽やかな笑い声が響く展覧会にしたい」という願いを込めて本展のサブタイ

トルを「ちゃかぽこカーニバル」と命名。

展示については担当職員がアトリエに

お邪魔し、数千点を超える原画のなかか

ら作品を選ばせていただく、という大変貴重な経験から始まりました。

「お客様が触り参加することで『絵』

がもっと楽しく感じられるようにして

たい」という柴田さんのアイデアから

【ヒゲを伸ばしてみようパネル】や【愉

快な顔輪投げ】、虫眼鏡で鑑賞する【

メツブアート】など

の新作が生まれた

ことや、柴田さんと関わりの深い編集者・仕事仲間・友人・家族の皆さんのご協力のもと貴重なエピソードをご紹介できたのも本展ならではの特徴です。会期中は似顔絵サイン会や「柴田ケイコ応援大使」による展示解説などの関連イベントも開催しました。

お客様からは「すべての絵に癒されました。これからも素敵な絵を描いてください。高知の誇りです」や「こんな楽しい企画ありがとうございました」等、声を多く寄せられています。柴田さんの大らかな優しさが絵に出て、お客様に伝わり、名称通り展示室が楽しいカーニバル空間になつたように感じられる展覧会でした。改めて、来館者の皆様、格別のご協力を賜りました柴田ケイコ先生、出版社・書店の皆様、ご家族、関係各位に厚く御礼申し上げます。

(学芸課／福富陽子)

## 常設展 企画コーナー 入れ替えのご案内



創作の女性「烈」と「珠子」

▼創作の女性「烈」と「珠子」  
この二人は宮尾作品の中でも珍しい、主人公のモデルがない、創作の女性たちです。

生家につながる『櫂』『陽暉樓』などの作品から芸道の世界へ進み、さらに歴史ものへと世界を広げていった先に生み出されたのが『藏』の烈と『天涯の花』の珠子という二人のヒロインでした。

作品に焦点を当てます。

冒頭に「昭和三十五年の」とはつきり明記してこの物語は始まります。

昭和三十五年、すなわち1960年は日米安保闘争に日本全体が大揺れに揺れた時期ですが、作中にはそのことは触れられていません。

宮尾文学の作品には、時代背景、生活の情景がきめ細やかに描かれている点が一つの特徴ですが、「天涯の花」は現実世界の騒擾を一切感じさせないまさしく「天涯」において珠子の純粋な恋が描かれています。

清澄な剣山の自然と、無垢な魂を持ち続ける珠子の純粋性が新鮮な感動を呼ぶ長編です。

今回の展示では、「藏」にまつわるエッセイ原稿「藏の春秋」や、「天涯の花」創作メモや手入れ原稿など貴重な資料を展示するとともに、宮尾愛用の品々も展示。限定250部出版され、それぞれに表紙の違う「きもの」がたりの特別愛蔵版は当館所蔵の4種をご紹介しています。ぜひご覧ください。

(学芸課／岡本美和)

## 宮尾文学の世界室

宮尾文学の女性たち

平成29年度より「宮尾登美子の軌跡」と題し、「自伝四部作とその周辺」

「直木賞作家として」「芸道ものの世界」「悠久の歴史に生きた女性たち」とテーマごとに紹介してきました。今年度はまとめとして、宮尾文学ととともに宮尾文学では珍しい、創作の女性を描いた『藏』『天涯の花』の2

作品に焦点を当てます。

冒頭に「昭和三十五年の」とはつきり明記してこの物語は始まります。昭和三十五年、すなわち1960年は日米安保闘争に日本全体が大揺れに揺れた時期ですが、作中にはそのことは触れられていません。

宮尾文学の作品には、時代背景、生活の情景がきめ細やかに描かれている点が一つの特徴ですが、「天涯の花」は現実世界の騒擾を一切感じさせないまさしく「天涯」において珠子の純粋な恋が描かれています。

清澄な剣山の自然と、無垢な魂を持ち続ける珠子の純粋性が新鮮な感動を呼ぶ長編です。

今回の展示では、「藏」にまつわるエッセイ原稿「藏の春秋」や、「天涯の花」創作メモや手入れ原稿など貴重な資料を展示するとともに、宮尾愛用の品々も展示。限定250部出版され、それぞれに表紙の違う「きもの」がたりの特別愛蔵版は当館所蔵の4種をご紹介しています。ぜひご覧ください。

(学芸課／岡本美和)



# 文学マイスター講座

開催します ++

check!

## 講師と講座内容



昨年の様子

高知県立文学館では今年度も文学マイスター講座を開催します。県の観光キャンペーン「牧野博士の新休日」で高知県全体が佐川町出身の植物分類学者・牧野富太郎博士で盛り上がっています。当館でも常設展示室企画コーナーで「牧野富太郎と佐川の文学展」を開催中。今年度の文学マイスター講座は「牧野富太郎と文学」をテーマに全7回の講座で行います。

作家の横山充男先生をはじめとする各分野で活躍中の方々にご講義をお願いし、多角的に牧野富太郎と文学を考察するとのできる講座内容となつておりますので、ご期待ください。

講座参加者をひきつづき募集しておりますので、受講希望の方は事前に文学館にお問合せください。

作家の横山充男先生をはじめとする各分野で活躍中の方々にご講義をお願いし、多角的に牧野富太郎と文学を考察するとのできる講座内容となつておりますので、ご期待ください。

講座参加者をひきつづき募集しておりますので、受講希望の方は事前に文学館にお問合せください。

- 第7回 令和6年2月24日
- ◇ 演題 「牧野富太郎と『牧野図鑑』」(仮)
- ◇ 講師 藤川和美先生
- (牧野植物園研究員 理学博士)

- 第6回 令和5年11月25日
- ◇ 演題 「俳諧雑談—朝ドラ「らんまん」を佐川町から考える」
- ◇ 講師 市川浩司先生
- (牧野公園ガイド、苗蕉会議世話人 俳号・千年)

- 第5回 令和5年10月28日
- ◇ 演題 「牧野富太郎と佐竹昌次郎～その共通点と相違～」
- ◇ 講師 横山充男先生(作家)

- 第4回 令和5年8月26日
- ◇ 演題 「牧野富太郎をめぐる文学について」(仮)
- ◇ 講師 廣井護先生
- (元土佐中高等学校教諭)

- 第3回 令和5年7月22日
- ◇ 演題 「俳句と牧野さん」
- ◇ 講師 味元昭次先生(俳人・蝶主宰)

- 第2回 令和5年6月24日
- ◇ 演題 「草を摺に」(示タニカ)を読む」(仮)
- ◇ 講師 津田加須子先生
- (元高知県立文学館芸術課長)



堀井真吾さん

当館では、朗読を通して文学に親しむ子どもたちを育てたいと願い、高知県内の小・中学生を対象にした朗読コンクールを開催しています。今年度も感染防止策を講じながら8月に県内3会場で地区審査、11月に県審査の開催を予定しています。

日頃の練習の成果を存分に発揮し、力強い朗読と豊かな表現力をぜひ会場で披露してください。児童生徒の皆さんの参加を心よりお待ちしております。

なお、県審査(11月)の特別審査委員には、声優・ナレーターの堀井真吾さんをお迎えします。堀井さんによる記念講演会も開催予定ですので、こちらもぜひご注目ください。

(芸芸課／福富陽子)



## ① 地区審査

東部 8月16日(水)午前10時00分

田野町ふれあいセンター  
多目的会議室

西部 8月18日(金)午前10時30分

大方あかつき館 レクチャーホール

※都合により会場が「ふるさと総合センター会議室」となる場合があります

高知 8月20日(日)午後1時00分

高知県立文学館 1F ホール

8月21日(月)午前9時30分

高知県立文学館 1F ホール

※高知会場は多数の参加が見込まれるため2日間を予定

## ② 県審査

11月5日(日)午後1時00分

高知城ホール4F 多目的ホール

※各地区審査より選出された児童

生徒が県審査に出場します。

※特別審査委員として、堀井真吾

さん(声優、ナレーター)をお招

### ③ 申込み期間及び応募締切り

令和5(2023)年6月5日(月)  
から7月7日(金)まで

※当日消印有効

※詳細は当館ホームページの募集要項をご覧ください。



ただいま文学館では企画展「ベルサイユのばら展—ベルばらは永遠に」を開催しています。連日沢山のお客様にご来館頂き、「懐かしい!」「コミックまだ持っています」といった声が聞こえています。

期間中ミュージアムショップでは「ベルサイユのばら展」限定グッズをたくさん取り揃えており、ショップはとても華やかになっています。

文学館に入るとまず等身大パネル「オスカル様」が凛々しい立ち姿お客様をお出迎え。ご観覧の記念に最適なポストカードやステッカー、マグネット、クリアファイルもご用意しております。

一番人気はオスカルのアップが金色でプリントされていてとてもゴージャス!なトートバッグ。また「愛と感謝の50周年記念ベルサイユのばらアニバーサリーブック」は会場限定のプレゼントがありますので是非文学館でお買い求めください。

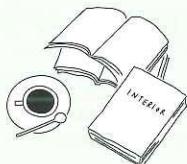
「ベルサイユのばら展」ご観覧の際はどうぞミュージアムショップにもお立ち寄りください。

(総務事業課／高塚佐矢子)



©池田理代子プロダクション

## 館長エッセイ



桜の季節もあっという間に過ぎ去り、新緑がまぶしい季節となった。

そんな中、高知城や帯屋町界隈を歩いていると、大型クルーズ船でやってくる大勢の外国人の方々に度々遭遇する。ダイヤモンド・プリンセスなどの超大型船の入港時には、「ここは京都か?」と錯覚するほどで、新型コロナウイルスに翻弄され続けてきた私たちの生活も、やっと長いトンネルの出口にたどり着いたのでは、と感じる瞬間もある。

さて、文学館では、現在「誕生50周年記念 ベルサイユのばら展」を開催中。(会期は6月18日(日)まで)ご存じのとおり、この「ベルばら」は、連載開始から多く

の人々の心をつかみ大ヒットしたが、当時ソフトボール部所属の丸刈り中学生だった私にとっての興味は、もっぱら同年連載スタートの「ドカベン」の方であった。

あれから半世紀、そんな「ベルばら」無関心人間も、今回の展示から伝わる原画やドレスの素晴らしさに素直に驚き、オスカルの「自由であるべきは心のみにあらず!! 人はその指先1本髪の毛1本にいたるまですべて神の下に平等であり自由であるべきなのだ」というセリフに心を打たれた。

一種の自由の抑圧であったコロナ禍は、先が見えてきたようだ。一方で、自由を奪われ、人間としての尊厳が踏みにじられている人々が、ウクライナをはじめ世界中のいたるところに未だ数多く存在する。「ベルばら」は、その理不尽さに対する怒りを持ち続け、抵抗し続ける大切さを再認識させてくれる企画展である。

(松尾晋次)

## 新職員の紹介



文学館では常設展や企画展、文学講座などの活動を通じて、様々な角度から高知の文学の魅力をお伝えするよう努めています。高知の文学に触れるることは、ふるさとの高知をより深く知ることにつながります。多くの皆様のご来館をお待ちしています。

(副館長／横田聰)

文学に救われた経験が皆さんにはありますか? 私は、「こんなつらい思いを共感できる人はいないに違ない」という時に、何度も本から生きる勇気をもらいました。作者とは生きた時代も環境もまるで違うのに、こんなにも自分の心情と重なる作品があることに、驚きもしん有難くも感じました。

縁があって4月から文学館でお世話になることになりました。訪れてくださる皆さんと文学の橋渡しのお手伝いが出来たらと思っています。

(学芸課長／織田敦子)

## 人事異動

退職 伊藤 和行  
津田加須子  
佐野 仁美

新採 笠岡花菜子

新任 横田 聰  
織田 敦子

## 高知県立文学館カレンダー

//好評開催中!//

誕生50周年記念

## ベルサイユのばら展

ベルばらは永遠に

2023年4月8日(土)～6月18日(日)

- 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 会場 高知県立文学館 2階 企画展示室
- 観覧料 500円（常設展含む）  
長寿手帳等お持ちの方・高校生以下は無料



©池田理代子プロダクション

クイズ  
イベント

## 「ベルばらマスター!!」

展覧会の紹介をしています！詳しくは3ページ目をご覧ください。

展示を観ながらクイズに答えて  
高知展オリジナル缶バッジをゲット！

- 開催日 令和5年6月17日(土)、18日(日)  
10:00～16:00 ※申込不要
- 参加費 要当日観覧券

©池田理代子プロダクション

次回開催!  
アリスの世界展

## —不思議な冒険の招待状—

- 会期 令和5(2023)年7月8日(土)～9月18日(月・祝)
- 会場 企画展示室
- 観覧料 500円（常設展含む）  
長寿手帳等お持ちの方・高校生以下は無料

展覧会の紹介をしています！詳しくは2ページ目をご覧ください。



臨時休館のお知らせ

6月26日(月)～6月28日(水)メンテナンスのため休館

高知県立文学館で開催する企画展・その他事業は職員全員で消毒・清掃を行い、安心・安全に利用いただけるよう感染予防・拡大防止対策を行っております。

## 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
 休館日 年末年始（12月27日～1月1日）を除き、無休  
 ※その他、メンテナンス等で臨時休館することがあります。  
 観覧料 常設展一般370円 企画展はそれぞれ異なります。  
 20名以上の団体は2割引。高校生以下無料。  
 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、  
 戰傷病者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方とその介護者(1名)、  
 高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方は無料です。  
 (窓口で手帳等のご提示をお願いする場合があります)  
 駐車場 なし。ただし近隣に有料駐車場があります。  
 附帯設備 ホール、ミュージアムショップ、こどものぶんがく室、  
 茶室「慶雲庵」  
 貸出施設 企画展示室、ホール、茶室  
 運営 公益財団法人 高知県文化財団

## 交通のご案内



- JR高知駅から徒歩20分  
(またはバス・路面電車を利用)
- バス・路面電車「高知城前」から徒歩5分
- 高知龍馬空港から空港連絡バス「北はりまや橋」下車、徒歩20分

高知県立  
文学館

〒780-0850  
高知市丸ノ内1丁目1-20  
電話 088-822-0231  
FAX 088-871-7857

高知県立文学館 検索

